農業者年金のお問い合わせは、農業委員会事務局へ！

国が支える。安心が大きくなる 担い手 積立年金 農業者年金

農業ひろさき

2018年２月１日　（第144号）
（平成30年２月１日）

編集と発行
弘前市農業委員会
〒036－8551
弘前市大字上白銀町１－１
☎（0172）40－7104

どうする遊休農地　弘前市農業委員会シンポジウム

弘前市農業委員会（成田繁則会長）主催、中弘地区農業委員会連絡協議会共催による、平成29年度「弘前市農業委員会シンポジウム」を12月21日、岩木文化センター「あそべーる」で開催しました。シンポジウムには、市農業委員・農地利用最適化推進委員のほか、西目屋村農業委員ら市外からの農業委員など約80人が参加しました。



基調講演をする
藤﨑教授


パネルディスカッションの様子

「遊休農地と農村の持続性」と題し、弘前大学農学生命科学部　地域環境工学科藤﨑浩幸教授による、基調講演を行い、パネルディスカッションでは、木村才樹氏（有限会社白神アグリサービス）、森山聡彦氏（もりやま園株式会社）、あおもり農林業支援センターの三浦孝文主幹と当市農業委員会の事務局次長の４人がパネラーを務めました。

木村氏と森山氏からは、これまで取り組まれた事業内容について述べ、関係機関からは、遊休農地に関する業務内容について情報提供をし、今後の遊休農地の解消策や園地の規模拡大の方策などの一助となるシンポジウムとなりました。

「農業経営の法人化・６次産業化研修会」開催



弘前市担い手育成総合支援協議会は、12月14日集落営農や個人農業者による農業経営の法人化や６次産業化に向けた取り組みを支援する研修会を開催し、約60人が参加しました。研修会では、もりやま園株式会社代表の森山聡彦氏と、オステリアエノテカ ダ・サスィーノ経営の笹森通彰氏の二人から事例発表があり、森山氏はりんご経営を法人化し利益性を高めるために、りんご樹にツリータグを付けスマートフォンにより作業管理を記録し、作業効率を図ったことや、りんごのせん定枝を活用したキクラゲの栽培、二番摘果を収穫してシードルの製造など６次産業化に取り組んでいることなどを話しました。また、笹森氏は地産地消のレストランを目指し自家栽培の野菜を食材に使うほか、近隣の牧場の牛乳でチーズを作っていることやワイン特区を活用したワイン醸造のため、耕作放棄地を再生しワイン用ぶどうの生産を増やしていることなどを話しました。研修会ではこのほか、収入保険制度や補助事業に関する情報提供をしました。

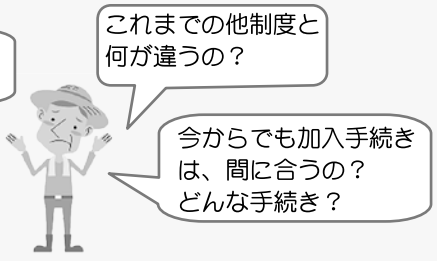


事例発表を行った
森山氏（左）、笹森氏（右）

農業者研修会　～「収入保険制度」、まずはここから…～

市農業委員会では、今後の農業経営の安定及び発展のため、平成31年１月からスタートする「収入保険制度」のメリットや加入手続き方法などについて説明する農業者研修会を開催します。農業者のみなさんは、ぜひご参加ください。

◆**日時**　２月20日（火）午後２時～３時50分
◆**場所**　岩木文化センター「あそべーる」（賀田１丁目）
◆**内容**　「収入保険制度について」
講師：成田裕一氏（ひろさき広域農業共済組合）
◆**参加料**　無料
■**問い合わせ先**　農業委員会農政係（市役所前川本館３階）　☎４０－７１０４



免税軽油使用者証・免税証の交付申請「仮受付中」（農業用）

○平成30年４月以降の免税軽油に係る免税軽油使用者証・免税証の交付申請を、次のとおり「仮受付」を行っています。

○平成30年度税制改正による免税軽油制度の継続が正式な交付の条件となりますので、あらかじめご了承ください。

○免税軽油使用者証・免税証の交付は、平成30年４月以降となります。

◆受付時間等

午前８時30分
～午後５時15分まで

※平成30年４月１日交付を希望される場合は、平成30年２月16日までに交付申請をお願いします。
平成30年２月16日以降の交付申請については、平成30年４月１日より遅い交付となる場合もありますのでご留意ください。

◆受付場所

弘前合同庁舎２階（蔵主町４）
中南地域県民局県税部課税第一課

◆必要書類

No.	必　要　書　類	備　考
1	免税軽油使用者証	・すでに交付を受けている方のみ
2	免税軽油の引取り等に係る報告書　※	・前年度の軽油の引取りを証する書類を添付
3	免税軽油使用者証交付申請書（注１）※	
4	免税証交付申請書	
5	誓約書（注２）	
6	免税軽油の引取り等に係る報告書の提出の期限の特例指定申請書　※	・免税軽油の引取り等に係る報告書の提出の期限の特例を受ける場合
7	耕作証明書	・農業委員会が交付する証明書
8	県証紙（400円分）	・免税軽油使用者証の交付を申請する方
9	使用機械の譲渡証明書など	・新規申請または機械を変更した場合
10	印鑑（認印で可）	・共同申請の場合は全員の印鑑
11	返信用封筒（免税証等を郵送する場合）	・簡易書留分の切手（402円）貼付

・※印の用紙は、中南地域県民局県税部に用意しています。
・防除組合などの場合は、免税軽油使用計画書が必要となるほか、新規申請の場合には、組合員名簿、組合約款・規約、前年の軽油使用明細書及び納品書が必要になる場合があります。
・農作業の委託を受けている方は、耕作（農作業受委託）証明書が必要になります。
（注１）共同申請の場合は免税軽油使用者証共同交付申請書になります。
（注２）国税または地方税の滞納処分を受け、その滞納処分の日から起算して２年を経過していない者ではないことなど、免税軽油使用者証の交付に係る欠格事項に該当していないことを誓約していただく書面です。

■問い合わせ先
中南地域県民局県税部課税第一課　免税軽油担当　☎３２－１１３１（内線２２８・２７８）

りんごやりんご加工品を海外に輸出するためのセミナー開催のお知らせ



りんごやりんご加工品を輸出するための知識やノウハウについて、学べるセミナー（全２回、輸出経験不問）を開催します。

第１回では、貿易の基礎知識、第２回ではりんご輸出の事例などについての講演を予定しています。
ふるってご参加ください。

第１回　「貿易の基礎知識講座」

◆日時　２月21日（水）　午後２時～４時10分
◆内容　第１部：講演『貿易実務及びりんご等の輸出概況』
第２部：講師を交えた意見交換
◆講師　日本貿易振興機構（ジェトロ）
青森貿易情報センター 係長　中村祐貴氏



第２回　「りんご輸出入門講座」

◆日時　２月22日（木）
午後２時～４時10分
◆内容　第１部：講演『主役は貴方だ』
第２部：講師を交えた意見交換
◆講師　弘前大学ＧＡＰ相談所
所長　山野　豊氏

～　共通事項　～

◆場所　弘前市民会館「２階中会議室」（下白銀町１－６）
◆定員　各回20名
◆受講料　無料（全ての回）※事前の申し込みが必要
◆申込締切　２月16日（金）
■問い合わせ・申込先
りんご課販売促進係（市役所前川本館３階）
☎４０－７１０５　ＦＡＸ３８－５８７０

りんご共済　加入申し込み受付中！《農業共済組合へ》

～自然災害からりんご経営を守りましょう～

平成29年度りんごせん定講座



◆**日時**　2月23日（金）
・午前10時～12時
・午後1時30分～3時30分
◆**場所**　市りんご公園（清水富田）
旧小山内家住宅（講義）・園地（実技）
◆**内容**　・りんご樹形の変遷
・りんご樹の雪害対策
・りんごのせん定講義・実技などを予定
◆**講師**　市りんご公園専任指導員　野呂昭司氏
◆**受講料**　無料
◆**定員**　30名（事前の申し込みが必要です。）
◆**注意事項**
①筆記用具は、必ずお持ちください。
②せん定実技は野外で実施のため、防寒対策は各自お願いします。
③講座の時間は、天候などにより変更する場合もあります。
■**問い合わせ・申込先**
市りんご公園　☎３６－７４３９

りんご園等改植事業（平成30年春・秋植え分）

市では、りんごや特産果樹の改植事業（平成30年春・秋植え分）の実施受付を行っています。補助事業の活用をお考えの方は下記期間内にお申し込みください。

◆**申込期間**
2月1日（木）～2月14日（水）
※事業内容の詳細は、農業ひろさき1月号をご覧ください。
■**問い合わせ・申込先**
りんご課生産振興係（市役所前川本館3階）
☎４０－７１０５

畑わさび栽培報告会

市では、地域野菜としての省力生産の可能性を探るため、平成27年度から「畑わさび」の試験栽培を行っています。
今年度をもって、3年間の試験栽培が終了しましたので、試験結果について報告会を開催します。
興味のある方は電話でお申し込みください。
◆**日時**　2月14日（水）　午後2時～
◆**場所**　弘前市民会館「2階中会議室」（下白銀町1－6）
◆**定員**　40名
◆**申込期限**　2月9日（金）まで
■**問い合わせ・申込先**
農業政策課農産係（市役所前川本館3階）
☎４０－７１０２

経営移譲したら申告名義の変更も



農業所得の申告時期が近づいてきました。
後継者へ農業経営を移譲し、経営移譲年金を受給している方は、農業所得に係る申告を後継者名義で行う必要があります。
（※老齢年金の場合不要）
受給者の名義で申告した場合、経営移譲年金が支給停止となりますので、確認のうえで申告してください。
■**問い合わせ先**　農業委員会農政係（市役所前川本館3階）
☎４０－７１０４

弘前市青年交流会

農業ガール～クッキング交流会～



弘前産りんごと野菜などを使ったクッキングとフリートークを楽しみながら交流しませんか。
◆**日時**　3月11日（日）　午後3時～7時
◆**場所**　弘前文化センター「調理室」（下白銀町19－4）
◆**対象**　おおむね25歳～45歳の独身者（男性は農業に関心のある方、女性は弘前市在住で農業に従事または農業を手伝いしている方など）
◆**定員**　男女各8人
◆**参加料**　1,500円
◆**講師**　小林　潤子氏（野菜ソムリエプロ）
◆**メニュー**　りんごと冬野菜を使ったカフェ風メニュー
◆**その他**　エプロン・三角巾（バンダナなど）をお持ちください。軽食・ソフトドリンク付です。
■**問い合わせ・申込先**　3月2日（金）までに、弘前市青年交流会実行委員会事務局（農業委員会農政係）へ。
☎４０－７１０４
メール：nougyou@city.hirosaki.lg.jp



独身農業後継者で組織する弘前市青年交流会実行委員会（小林靖典実行委員長）は12月10日、農業男性と女性との出会いの場を提供する「弘前市青年交流会　新たな出会いと発見～Ｗｉｎｔｅｒ　Ｐａｒｔｙ　２０１７～」を市内ホテルで開催しました。交流会には、男性7人、女性7人が参加し、ホテルから夜景を見ながらバイキング料理を楽しんでいました。今回は、少人数となりましたが、会話は弾み、最後に行われたカップリングでは、2組のカップルが誕生しました。今後の進展が期待されます。



平成28年度りんご産業イノベーション支援事業活動実績（2）

市の平成２８年度りんご産業イノベーション支援事業に採択された事例を紹介します。

補助事業者	工藤　圭一氏（認定農業者）
事業の名称	半密植方式による「黄色ふじ」への改植事業
総事業費（税込）	742,830円
補助金額	351,000円
補助対象経費	苗木、改植経費一式
事業の概要	わい化栽培と普通栽培の利点を取り入れ、欠点を改善する目的で、丸葉台木に、中間台木としてわい性台木のＪＭ７を使用し、普通栽培とわい化栽培の双方の利点を取り入れた半密植様式の植栽方法について検証を行った。 現時点で果実生産には至っていないが、植え付けの際、従来のわい化栽培に比べて簡単な作業となり、支柱やトレリスなどの資材が不要なことから、業者委託することなく農家個人でも作業可能で経費削減につながった。また、従来の丸葉栽培に比べて面積あたりの栽植本数が多いことから、初期収量も多くなることが期待される。更に、使用した台木の特性上、樹をコンパクトに作ることが可能と思われることから、年間を通じた作業の省力化が期待できる。



■問い合わせ先　ひろさき未来戦略研究センター（市役所前川本館２階）　☎４０－０６３１

第43回生活技術発表展

農村女性や食関連事業者、消費者がお互いの活動や生活技術などを交換する発表展を開催します。

皆様のご来場をお待ちしています。

◆**日時**　２月21日（水）
午前10時30分～午後２時30分

◆**場所**　ヒロロ３階（駅前町９－20）
イベントスペース、健康ホール

◆**内容**　テーマ「発酵食をあなたの食卓に」

（1）生活改善グループ員による料理の紹介
・発酵食品を活用した料理の展示及び実演、試食

（2）調理体験「カフェごはんと農村のおやつ」(11:20～12:30)
（定員20名：事前の申し込みが必要）
指導者：食命人　高谷優子氏
生活改善グループ員　清野せつ氏

（3）参加団体の活動展示、加工品等の販売

（4）講演「家庭で楽しむ干し野菜、ドライフルーツの作り方」　講師：野菜ソムリエプロ　小林潤子氏

＜調理体験の申込方法＞

２月５日(月)～15日(木)までに、住所・氏名・年代・電話番号を記載し、下記申込先にＦＡＸで申し込みください。(※応募者多数の場合は抽選により決定し、前日までに連絡します。)



（昨年の様子）



郷土料理の実演　　作品に見入る来場者

■問い合わせ・申込先
弘前地区生活改善グループ連絡協議会
（清野さん、☎・ＦＡＸ３５－３２９９）

農地流動化情報

申出区分	整理番号	農地の所在	現況地目	利用状況	面積	希望価格	備考
売りたい	772	国吉字坂本 266－12	畑	休耕	42.93a	交渉次第	貸借も可
	773	百沢字小松野 99－3外3筆	田	休耕	32.18a	交渉次第	貸借も可
	777	百沢字東岩木山 1603	畑	休耕	26.23a	交渉次第	貸借も可
	778	百沢字東岩木山 1621外1筆	畑	休耕	24.76a	交渉次第	貸借も可
貸したい	766	百沢字三本柳 8－13外1筆	田	休耕	43.83a	10a当たり 1,000円	
	768	清水森字野田101	畑	野菜	1.97a	10a当たり 7,000円～ 10,000円	
	769	高野字オツカ沢 56	畑	休耕	29.07a	交渉次第	
	770	高野字オツカ沢 82－254	畑	休耕	2.50a	総額 10,000円	
	771	福村字早稲田 50－6外1筆	田	休耕	22.74a	10a当たり 10,000円	
	774	大森字勝山1261	畑	休耕	34.22a	無償	
	775	大森字勝山 1274－1	畑	休耕	35.75a	無償	
	776	館後字館後 147－100	畑	休耕	7.42a	無償	
	779	百沢字裾野 658－2	畑	休耕	95.37a	無償	

このほかの情報もありますのでお問い合わせください。

■取扱窓口及び問い合わせ先
①農業委員会農地係（市役所前川本館3階）☎４０－７１０４
②農業委員会岩木分室（岩木庁舎１階）☎８２－３１１１内線６１１
③農業委員会相馬分室（相馬庁舎１階）☎８４－２１１１内線８０５